

だれでも利用できます！介護タクシー

「足腰が不安でお出かけを楽しめない…」そんな方でもだれでも移動を優しくサポートしてくれるのが「介護タクシー」です。

◆普通のタクシーと違う「2つの安心」

1. 車いすのまま乗れる専用車：スロープ付きの車なので、車いすやベッドに寝たままの状態で安全に乗り降りできます。
 2. ドライバーは介護のプロ：介護の資格を持った運転手が、自宅の玄関から目的地まで移動をしっかりお手伝いします。
- ※ 必要に応じて介助（付き添い）対応してくれる事業所もあります。

◆どこへ行っても自由！

病院への通院だけでなく、お買い物、美容室、お墓参り、ご家族との旅行など、どんな目的でも利用できます。

誰かに迷惑かけるから…と、外出をあきらめる必要はありません。
プロの力を借りて、安心・快適なお出かけを楽しみましょう。
包括支援センターでも事業所のご案内ができます。

消費者トラブルにご注意！！

振り込み詐欺などの特殊詐欺が連日のように報道されています。他にも点検商法と言われる、無料点検と称して家に上がり、「〇〇が壊れているから早急に修理しないと大変なことになる」などと不安をあおり、本来は必要のない工事や機器の購入をさせる行為が市内でも確認されています。



※消費者庁イラスト集より

相手（業者など）の連絡先や身分証の確認はもちろんですが、怪しいと思ったら警察や消費生活センターに相談することもトラブルを避ける上で重要です。
「自分だけは大丈夫」と思わず、すぐに契約をしたり、工事等を依頼することはせず、必ず家族などに相談をしましょう。



※消費者庁イラスト集より

【問い合わせ】

いすみ市地域包括支援センター ☎0470 - 62 - 1118

暑さへの対策、できていますか？

8月になり、一段と暑い日が続いています。近年、温暖化の影響もあり、猛暑や酷暑と言われる日も多くなってきています。

総務省消防庁の統計では、熱中症による救急搬送の約6割が高齢者で、発生場所は屋外より屋内で多く起きているそうです。

高齢者の場合、日常生活のなかで脱水症に陥りやすい傾向にあります。年齢を重ねると、のどの渇きや暑さに気が付きにくくなるだけでなく、飲んだり食べたりする量が減り体力低下が起きやすいことや、カラダの水分を貯める役割の筋肉量が低下するため、脱水症が起こりやすくなります。

熱中症の危険性を少しでも減らすためにも、こまめに水分や塩分をとるだけでなく、エアコンも積極的に使用しましょう。

そして、少しでも体調に異変を感じたら早めに対処し、もし回復しなければ、ためらわず119番通報しましょう。

また、市では、暑さから退避するための場所(クーリングシェルター)を公共施設で開所しています。必要に応じてご利用ください。



認知症サポーター養成講座 受講者募集！

認知症になっても暮らしやすい
いすみ市を一緒に作りましょう



認知症に対する正しい知識と理解を持ち、認知症の方やその家族が安心して暮らし続けられるよう温かく見守る応援者「認知症サポーター」になりませんか。

日 時	場 所
令和 8 年 9 月 15 日 (火) 14 : 00 ~ 15 : 30	いすみ市役所 大原庁舎 (大原 7400-1)

参加費無料・事前のお申込みをお願いいたします



【申込・問い合わせ】

いすみ市地域包括支援センター ☎0470 - 62 - 1118